

# 市議団ニュース

連絡先 2015年5月31日号  
 杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058  
 石田利春 52-7260 平間益美 23-9519  
 【議員団控室（市役所4F）の住所・久喜市下早見85-3】  
 「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

## 「政務活動費」の活用状況を報告します

久喜市議会議員一般選挙が平成26年4月20日に行われたことから、改選前と改選後で会派構成が変わりました。収支報告一覧は選挙後11ヶ月分の政務活動費です。

収支報告一覧（平成26年5月1日～平成27年3月31日分） 単位円

		新政久喜 (18名)	公明党 久喜市議団 (5名)	日本共産党 久喜市議団 (4名)	市民の政治 を進める会 (2名)	八束クラブ (1名)
収入	交付合計	5,940,000	1,650,000	1,320,000	660,000	330,000
	調査研究費	1,940,187	520,090	9,696	3,532	0
支出	研修費	921,470	899,783	123,420	92,512	0
	広報費	2,503,210	73,289	820,079	469,620	426,600
	広聴費	0	0	0	0	0
	要請、 陳情活動費	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0
	資料作成費	12,062	0	0	0	0
	資料購入費	331,889	157,845	158,301	112,290	0
	支出合計	5,708,818	1,651,007	1,111,496	677,954	426,600
収支差引残額		231,182	-1,007	208,504	-17,954	-96,600



久喜市役所全景。

5階に議場があります。

市民の暮らし向上につながる活動に使われます

**【調査研究費】**  
 「市の事務、行財政に関して会派が行なう調査研究・委託に関する経費」を言います。

**【広報費】**  
 「会派が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費」を言います。

**【資料購入費】**  
 「会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費」を言います。

※左の表にある項目でのみ、費用にすることができます。それ以外には使用できません。また、領収書は、「1円単位まで」提出する義務があります。

久喜市議会議員一般選挙が平成26年4月20日に行われたことから、改選前と改選後で会派構成が変わりました。収支報告一覧は選挙前1ヶ月分の政務活動費です。

収支報告一覧表（平成26年4月1日～4月20日分） 単位円

		飛翔 15名	政策会議 (6名)	公明党 久喜市議団 (5名)	日本共産党 久喜市議団 (4名)	市民の政治 を進める会 (2名)
収入	交付合計	0	180,000	150,000	120,000	60,000
	調査研究費	0	0	0	0	0
支出	研修費	0	0	0	0	0
	広報費	0	84,180	0	0	0
	広聴費	0	0	0	0	0
	要請、 陳情活動費	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	108,986	10,850	64,665
	支出合計	0	84,180	108,986	10,850	64,665
収支差引残額		0	95,820	41,014	109,150	-4,665

備考1：飛翔については申請がなかったため、交付額は0円となっています。

平成26年度の政務活動費が、各会派から提出され、議会内の会計担当者会議、外部監査も終了しました。報告は表の通りです。

政務活動費は、議員一人月3万円まで、議員研修費、先進自治体視察費用などの調査研究費、広報費、広聴費、資料作成、資料購入費などの経費が認められています。

議員は、自ら研鑽し、久喜市民の生活の向上と福祉、人権を守るために、しっかりと研修を行う必要があります。その財源的保障が政務活動費です。その他に、議会の報告、その作成費用なども認められています。

久喜市では、各会派の会計担当者会議を持ち、4半期ごとに会計簿と領収書を照合し、使用可能な支出かどうかなど監査をしています。さらに、自分たちのお金で、外部監査も受け、透明性を図っています。

日本共産党議員団の平成26年度政務活動費は、研修費、広報費、資料購入費などが主な支出です。

2014年度  
政務活動費の報告

## 平間ますみ議員

### 1. 住宅リフォーム助成制度創設について

住宅リフォーム助成制度は多くの自治体で実施されており、大きな経済効果を生み出している。久喜市としても制度創設を急ぐべき。

### 2. 隣の家を覆う樹木対策について

空き家ではないが、実質空き家状態からの樹木が、隣の家を覆い、日照の問題、害虫問題、また、台風などの災害時に及ぼす影響などが心配である。更に安全性の面衛生上の面・外観の面などで問題がある。

### 3. 生活保護受給者に対する教育支援問題について

県は生活保護受給者に対する自立支援の取り組み（アサポート）を行っていたが、事業が県から市町村に移行された。「教育支援」について伺う。

### 4. 就学援助金問題について

子どもの貧困率が平成24年には16.3%であり17歳以下の子どもは300万人6人に一人。一方、給食費・教材費・部活動費など学校生活にかかる費用は公立の小学校で、年間9万7千円以上、公立中学校で16万6千円以上かかっている。就学援助の対象項目を増やすべき。

## 渡辺まさよ議員

### 1. 中央保育園の改修に伴う仮園舎の安全対策を

中央保育園は老朽化が進み、大規模改修が決まった。それに伴う園児の仮園舎は、旧さくら保育園としているが、耐震診断で危険とされた園舎である。安全対策をすべきではないか。

### 2. 菖蒲地域の農業者トレーニングセンターに自動販売機の設置を

### 3. 市内小学校に外トイレが無い 学校は設置すべき

### 4. 市民の森やゴミ処理施設整備を進める前に

影響が及ぶ近隣住民に説明責任を果たすべき

交通の問題、公害の問題等住民理解を得たうえで進めるべきではないか。

### 5. 久喜市臨時職員(保育士)の処遇改善について

前議会で臨時職員の処遇改善として時給のアップがされる答弁があった。しかし、実際には日給としてはわずかな引き上げにしかっていない。これでは改善と言えない。さらに継続の仕方、臨時職員の職務内容、継続を伝える時期等、問題がある。処遇改善をすべきである。

# 6月議会で一般質問を行ないます！

ぜひ 傍聴に  
来てください

## 石田としはる議員

### 1. 南栗橋液状化対策実施が目前

地下水位低下工法による、対策事業が目前。進捗状況と実施にあたっての課題などについて問う。

- ① 地盤沈下に伴う補償は万全か。
- ② 工事終了後の維持管理は。
- ③ 市内事業者の受注機会の拡大をしっかりと。
- ④ 新築住宅の建設が進んでいる。液状化対策の指導はどのように。

### 2. ハザードマップの非難場所について

避難場所が耐震改修されていない、避難するには不安との声がある。避難場所の整備も進めるべき。

### 3. 3年ごとに介護の計画が見直しされる。平成27年度から始まる事業をチェック。

- ① 認知症対策、予防と早期発見の手立てはどうか。
- ② 認知症になった方に対する支援策は。
- ③ 認知症グループホームは、平成27年度27床整備され、189床となる。待機者はいないとするが、問題ないか。
- ④ 特養施設は平成29年度2施設240床の整備が見込まれ、1001床の計画。具体的な場所は。
- ⑤ 待機者が多くいる中、久喜市民優先で入居を進めるべき、現在の久喜市民の入所率は。など

### 4. 生活道路の改善、冠水対策を問う。

- ① 栗橋東5丁目の排水路に蓋掛けがされ、車両が通過している。騒音が激しい状況にあり整備が求められる。
- ② ゲリラ豪雨時には冠水する。冠水対策の計画はいかに。

## 杉野おさむ議員

### 1. 東コミュニティセンター 改修中、市民交流の場を確保することを求める

半年の間、コミュニティセンターが使用できない。

- ① 小学校の空き教室
- ② 八甫コミュニティセンター
- ③ 総合支所の空きスペースなど既存の公共施設を地域住民に開放できないか。

### 2. 労務単価の引き上げ効果を末端労働者にまで波及させるよう求める。

市の公共事業や公契約では、労務単価の引き上げがなされているかどうかについて、チェックをする必要がある。

### 3. 燃やすごみの減量化をはかり、焼却炉は小型化へ

菖蒲に統合させようとしている清掃センターは、それまでに①徹底した分別 ②生ゴミゼロに ③粗大ごみは燃やさず、再生して市民に安く販売するリサイクルセンター（すでに各所で実施中です）を久喜市も新設すべきではないか。

### 4. 「国保広域化」による市民負担増を防げ

### 5. URわし宮団地を若者が住みたくなるようリニューアル・改修を提案してはどうか。

若い世代には家賃の補助を市が支援すべきでは

6月議会に、「海外での戦争につながる立法に反対し撤回を求める意見書」を提出しました。

久喜市議会から「戦争だけはやめよう」という声をあげていきま

す。(本文は次回に)